



岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和8年7月15日(水) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
図書館	企画課 企画振興係	狩野	代表 058-275-5111 内線 294 FAX 058-275-5115

郷土作家の足跡と残した言葉を伝える企画展を開催します

岐阜県図書館では、郷土作家展示「飛山濃水の文学 明治・大正・昭和の郷土作家11人」第21期を開催します。作家の著作や原稿、ゆかりの品を多数紹介し、岐阜県の風土の中で育まれた言葉から、現代に生きる私たちへのメッセージを読み解く展示です。

特集展示では、令和7年に平光善久氏の親族より寄贈を受けた小島信夫氏の未発表原稿を中心に、小島信夫氏の書籍やこれまでの「小島信夫文学賞」受賞作などを紹介します。また、子ども向けのクイズラリーも実施します。

1 企画展示・特集展示

(1) 会 期 令和8年7月17日(金)～10月12日(月・祝)

平日 9時～20時、土日祝日 9時～18時

※休館日：毎週月曜日(ただし7月20日(月・祝)、9月21日(月・祝)、10月12日(月・祝)は開館)、
毎月最終金曜日(ただし7月31日(金)は開館)、
7月21日(火)、7月24日(金)

(2) 場 所 岐阜県図書館 1階 企画展示室(岐阜市宇佐4-2-1)

(3) 内 容 ①企画展示「飛山濃水の文学 明治・大正・昭和の郷土作家11人」

郷土作家11人(小説家8人、児童文学作家3人)の紹介

小 説 家	坪内逍遙	島崎藤村	森田草平	江馬 修	瀧井孝作
	小島信夫	豊田 穰	江夏美好		
児童文学作家	早船ちよ	岸 武雄	赤座憲久		

②特集展示「小島信夫～未発表原稿を中心に～」

第1回谷崎潤一郎賞受賞作品『抱擁家族』につながる小島信夫氏の未発表原稿『いつかまた笑顔を』(ゲラ刷り)の他、平光善久氏による手書きのメモが付された『抱擁家族』(コピー)等を中心に、関連作品を展示。

(4) 入 場 料 無料

小島信夫（1915-2006）

稲葉郡加納町（現岐阜市）生まれ。小説家。1953年に初の短編集『小銃』を刊行。『アメリカン・スクール』で第32回芥川賞を受賞。『抱擁家族』で第1回谷崎潤一郎賞を受賞。岐阜を題材にした作品も数多く執筆し、中でも『美濃』では、郷土の風土や気質を愛情を込めて描いている。

小島信夫文学賞（現 小島信夫記念ぎふ文学賞）

岐阜市出身の作家・小島信夫の文学活動を顕彰して1999年に創設された新人文学賞。岐阜から発信し、広く全国に作品を公募し、新人作家の発掘を目指す。第13回より名称を「小島信夫記念ぎふ文学賞」と改めた。

平光善久（1924-1999）

稲葉郡北長森村（現岐阜市）生まれ。詩人。1949年に第一詩集『案山子の歌』を刊行。1970年『骨の遺書』で第1回詩宴賞・第10回中日詩賞を受賞。晩年まで岐阜を活動拠点とし、自宅に構えた「不動工房」から多くの個人詩集を世に送り出した。小島信夫と親交が深く、小島信夫全集の解説等を担当。年譜を作成するために小島信夫本人から送られた文献のほか、自身でも関連資料を収集した。

2 クイズラリー

企画展示の会期中、展示に関連して閲覧室内をめぐる子ども向け（小学生以上）のクイズラリーを実施します。全問正解者にはオリジナルグッズ（岐阜の自然をイメージした「しおり」）をプレゼントします。

（１）期 間 会期中（オリジナルグッズがなくなり次第終了します）

（２）参加方法 企画展示室内でクイズラリーシート（２種類：１階コースと２階コース）を配布

※過去の特集展示（過去３期分）

第１８期	岐阜の心を詠む～県歌壇の軌跡～
第１９期	絵本の読みくらべを楽しむ～児童図書研究室の紹介１～
第２０期	複刻絵本の世界～児童図書研究室の紹介２～